

平成22年度環境研究総合推進費成果発表会プログラム（案）

平成23年3月16日（水）10:00～17:25
日本教育会館 第1・第2会議室

第1会場（第1研究分科会/全球システム変動）

10:00～10:10	開会挨拶 進行の説明		
10:10～10:40	A-0801	グローバルな森林炭素監視システムの開発に関する研究	山形 与志樹 ((独)国立環境研究所 地球環境研究センター)
10:40～11:10	A-0807	気候変動に対する寒地農業環境の脆弱性評価と積雪・土壌凍結制御による適応策の開発	廣田 知良 ((独)農業・食品産業技術総合研究機構 北海道農業研究センター)
11:10～11:40	A-0803	革新的手法によるエアロゾル物理化学特性の解明と気候変動予測の高精度化	近藤 豊 (東京大学 先端科学技術研究センター)
11:40～12:10	A-0804	海洋酸性化が石灰化生物に与える影響の実験的研究	野尻 幸宏 ((独)国立環境研究所 地球環境センター)
12:10～13:10	休憩(昼食)		
13:10～13:40	A-0601	アジアの水資源への温暖化影響評価のための日降水量グリッドデータの作成	谷田貝 亜紀代 (人間文化研究機構総合地球環境学研究所)
13:40～14:10	A-0806	気温とオゾン濃度上昇が水稻の生産性におよぼす複合影響評価と適応方策に関する研究	河野 吉久 ((財)電力中央研究所 環境科学研究所)
14:10～14:40	A-0808	統合評価モデルを用いた気候変動統合シナリオの作成及び気候変動政策分析	増井 利彦 ((独)国立環境研究所 社会環境システム領域)
14:40～15:10	A-0802	PALSARを用いた森林劣化の指標の検出と排出量評価手法の開発に関する研究	清野 嘉之 ((独)森林総合研究所 温暖化推進対応拠点)
15:10～15:20	休憩		
15:20～15:50	A-0805	環礁上に成立する小島嶼国の地形変化と水資源変化に対する適応策に関する研究	山野 博哉 ((独)国立環境研究所 地球環境センター)
15:50～16:10	RF-0902	亜寒帯林大規模森林火災地のコケ類による樹木の細根発達と温室効果ガス制御機構の解明	野口 享太郎 ((独)森林総合研究所 四国支所)
16:10～16:30	RF-0901	4次元データ同化手法を用いた全球エアロゾルモデルによる気候影響評価	竹村 俊彦 (九州大学 応用力学研究所)
16:30～16:50	RF-0903	日本の落葉広葉樹林におけるメタンおよび全炭化水素フラックスの高精度推定	深山 貴文 ((独)森林総合研究所 関西支所)
16:50～16:55	閉会挨拶		

課題番号がRFで始まる課題 新規性・独創性・革新性に重点を置いた若手研究者向けの募集枠で、研究代表者及び研究参加者のすべてが研究開始初年度の4月1日時点で40歳以下であることが要件。

第2会場(第2研究分科会/環境汚染)

10:00～10:10	開会挨拶 進行の説明		
10:10～10:40	S2-01	外場援用システム触媒による持続発展可能なVOC排出制御技術に関する研究	尾形 敦 (独)産業技術総合研究所 環境管理技術研究部門)
10:40～11:10	S2-02	二酸化炭素を排出しない排ガス中VOCの循環効率的な除去処理技術の開発	田中 茂 (慶応義塾大学 理工学部)
11:10～11:40	S2-04	干潟機能の高度化システムによる水環境改善及びCO2固定化技術の開発研究	木幡 邦男 (独)国立環境研究所 水圏環境研究領域)
11:40～12:10	S2-03	クリーン開発メカニズム適用のためのパームオイル廃液(POME)の高効率の新規メタン発酵プロセスの創成	原田 秀樹 (東北大学大学院 工学研究科)
12:10～13:10	休憩(昼食)		
13:10～13:40	B-0801	東アジアにおける生態系の酸性化・窒素流出の集水域モデルによる予測に関する研究	新藤 純子 (独)農業環境技術研究所 物質循環研究領域)
13:40～14:10	B-0802	東アジア地域におけるPOPs(残留性有機汚染物質)の越境汚染とその削減対策に関する研究	森田 昌敏 (愛媛大学 生物資源学科)
14:10～14:40	B-0803	次世代大気モニタリングネットワーク用多波長高スペクトル分解ライダーの開発	西澤 智明 (独)国立環境研究所 大気圏環境研究領域)
14:40～15:10	B-0804	浚渫産物地埋め戻し資材としての産業副産物の活用ー住民合意を目指した安全性評価に関する研究ー	徳岡 隆夫 (NPO法人自然再生センター)
15:10～15:20	休憩		
15:20～15:50	B-0805	湖内生産および分解の変化と難分解性有機物を考慮した有機汚濁メカニズムの解明	一瀬 諭 (滋賀県琵琶湖環境科学研究センター 環境監視部門)
15:50～16:10	RF-0904	POPs候補物質「難分解性PPCPs」の環境特性と全球規模での汚染解析	中田 晴彦 (熊本大学大学院自然科学研究科)
16:10～16:30	RF-0905	黄砂粒子上で二次生成する多環芳香族炭化水素誘導体による越境大気汚染と健康影響	亀田 貴之 (金沢大学 医薬品保険研究領域)
16:30～16:50	RF-0906	マルチサイズ解析による東アジアにおける大気中超微粒子(UFP)の動態に関する研究	宇都宮 聡 (九州大学大学院 理学研究院)
16:50～16:55	閉会挨拶		

課題番号がRFで始まる課題 新規性・独創性・革新性に重点を置いた若手研究者向けの募集枠で、研究代表者及び研究参加者のすべてが研究開始初年度の4月1日時点で40歳以下であることが要件。

第3会場（第3研究分科会/リスク管理と健康リスク）
 （第4研究分科会/生態系保全と再生）（EFF/国際交流研究）

10:00～10:10	開会挨拶 進行の説明		
第3研究分野 リスク管理・健康リスク			
10:10～10:40	C-0801	細胞株とメダカの遺伝子破壊株(メダカ)を使った環境発ガン物質を検出するバイオアッセイ系樹立の為の国際共同研究	武田 俊一 (京都大学大学院 医学研究科)
10:40～11:10	C-0802	レチノイン酸様化学物質による水環境汚染の実態解明およびリスク評価	池 道彦 (大阪大学大学院 工学研究科)
EFF 国際交流研究			
11:10～11:25	EFF (A-0806)	穂と種子における分子マーカーの分析によるイネの高温・オゾン影響評価に関する研究	Kyoungwon CHO (独)国立環境研究所)
11:25～11:40	EFF (S-6)	インドにおける低炭素社会シナリオの開発と政策支援に関する国際交流研究	Aashish DESHPANDE (独)国立環境研究所)
11:40～11:55	EFF (A-0601)	衛星および雨量計観測を組み合わせた南アジア域における高解像度降水量グリッドデータの作成	Anoop Kumar MISHRA (総合地球環境学研究所)
11:55～12:55	休憩(昼食)		
第4研究分野 生態系保全と再生			
12:55～13:25	D-0804	温暖化が大型淡水湖の循環と生態系に及ぼす影響評価に関する研究	永田 俊 (東京大学 大気海洋研究所)
13:25～13:55	D-0802	SEA-WP海域における広域沿岸生態系ネットワークと環境負荷評価に基づく保全戦略	瀬岡 和夫 (東京工業大学大学院 理工学研究科)
13:55～14:25	D-0803	海洋酸性化の実態把握と微生物構造・機能への影響評価に関する研究	濱 健夫 (筑波大学 生命環境科学研究科)
14:25～14:55	D-0801	非意図的な随伴侵入生物の生態リスク評価と対策に関する研究	五箇 公一 (独)国立環境研究所 環境リスク研究センター)
14:55～15:05	休憩		
15:05～15:35	D-0805	航空レーザー測量データを用いた景観生態学図の作成と生物多様性データベース構築への応用	小荒井 衛 (国土地理院 地理地殻活動研究センター)
15:35～15:55	RF-1013	ポスト2010年目標の実現に向けた地球規模での生物多様性の観測・評価・予測	矢原 徹一 (九州大学大学院 理学研究院)
15:55～16:15	RF-0907	藻場の生態系サービスの経済的価値評価:魚類生産の「原単位」から「日本一」をさぐる	小路 淳 (広島大学大学院 生物圏科学研究科)
16:15～16:35	RF-0908	南西諸島のマングースの水銀濃縮解明に関する研究	渡邊 泉 (東京農工大学大学院 共生科学技術研究院)
16:35～16:40	閉会挨拶		

課題番号がRFで始まる課題 新規性・独創性・革新性に重点を置いた若手研究者向けの募集枠で、研究代表者及び研究参加者のすべてが研究開始初年度の4月1日時点で40歳以下であることが要件。

EFF 国際交流研究

Eco Frontier Fellow。環境部門における外国の研究者を我が国に招へいし、国内の研究機関の研究者と共同研究を実施することにより、環境研究の国際的な推進を図ることを目的とする研究。

第4会場（第5研究分科会/持続可能な社会・政策研究）

10:00～10:10	開会挨拶 進行の説明		
10:10～10:40	E-0701	水・物質・エネルギー統合解析によるアジア拠点都市の自然共生型技術・政策シナリオの設計・評価システムに関する研究	藤田 壮 ((独)国立環境研究所 アジア自然共生研究グループ)
10:40～11:10	E-0801	里山イニシアティブに資する森林生態系サービスの総合評価手法に関する研究	杉村 乾 ((独)森林総合研究所 企画部)
11:10～11:40	E-0802	アジア太平洋地域を中心とする持続可能な発展のためのバイオ燃料利用戦略に関する研究	武内 和彦 (東京大学 サステナビリティ学連携研究機構)
11:40～12:10	E-0803	低炭素社会に向けた住宅・非住宅建築におけるエネルギー削減のシナリオと政策提言	村上 周三 ((独)建築研究所)
12:10～13:10	休憩(昼食)		
13:10～13:40	E-0805	バイオマスを高度に利用する社会技術システム構築に関する研究	仲 勇治 (東京工業大学 資源化学研究所)
13:40～14:10	E-0806	低炭素型都市づくり施策の効果とその評価に関する研究	井村 秀文 (名古屋大学 環境学研究科)
14:10～14:40	E-0807	社会資本整備における環境政策導入によるCO ₂ 削減効果の評価と実証に関する研究	野口 貴文 (東京大学 大学院工学系研究科)
14:40～15:10	E-0808	低炭素社会の理想都市実現に向けた研究	中村 勉 ((社)日本建築学会)
15:10～15:20	休憩		
15:20～15:50	E-0804	都市・農村の地域連携を基礎とした低炭素社会のエコデザイン	梅田 靖 (大阪大学 工学研究科)
15:50～16:20	E-0809	中国における気候変動対策シナリオ分析と国際比較による政策立案研究	外岡 豊 (埼玉大学 経済学部)
16:20～16:50	E-0903	再生可能エネルギーの大規模導入を可能とする自律協調エネルギーマネジメントシステム	荻本 和彦 (東京大学 生産技術研究所)
16:50～17:20	E-0904	低炭素車両の導入によるCO ₂ 削減策に関する研究	近藤 美則 ((独)国立環境研究所 社会環境システム研究領域)
17:20～17:25	閉会挨拶		